

# 幸せ色の山梨県・中央市に：

がんばろう山梨!!

河西敏郎  
Toshiro Kasai  
県政報告

Vol.22



## 所属する委員会など(令和6年度)

- 議会運営委員会 委員長
- 農政産業観光委員会
- 決算特別委員会
- リニア研究議員連盟
- 北富士演習場対策協議会 会長

チャレンジ  
挑戦

リニア中央新幹線計画の山梨県駅につきまして、JR東海は2031年中の完成を目指しています。

世界各国から注目を集めておりますビッグプロジェクトですので、その周辺整備は国や県、市と連携して、子供たちや孫たちのために、のちのちまで誇れるものにしなければなりません。

環境に配慮した、地域の活性化策となる街づくりを進めることが私の大きなテーマの一つです。

「お父さん、おじいちゃんたちは素晴らしいものを残してくれた」と言われるように、これからもリニア環境未来都市に関する政策提言を積極的に実行していきます。

## 山梨県の更なる発展のために全力!

情熱



令和6年11月22日 質疑者

### 決算特別委員会

予算が目的に沿って効果的、効率的に執行されたかなどを審査する決算特別委員会で、電気事業の公営企業会計について審査した。グリーン水素を安全安心に作り出すP2Gシステムの導入拡大に向けた取り組みについて、具体的な内容や今後の展望を確認した。

対応してまいります。

県議5期目に入り2年がたちます。これまでに第127代の県議会議長や北富士演習場対策協議会の会長、予算委員会の委員長など、さまざまな重職を担わせていただいております。この貴重な経験を、中央市をはじめ山梨県の発展のために生かすことが私の使命であると考えております。切に、故郷と皆様への恩返しだと思っております。

私が一貫して掲げるテーマは「幸せ色の街づくり」です。何よりも、まずは県民、市民の視点で考え、行動していきます。市民の皆様の生活が、よりいっそう豊かで充実したものになりますよう、地域の諸課題の解消に向けて、懸命にチャレンジを続けてまいります。

Vol.22

河西敏郎 県政報告

遠望  
熟慮

山梨のため、地域の皆様のために…  
“豊かな暮らし”の実現に力を注ぎます!



### 豊積橋南交差点改良

朝夕の通勤時間帯などで渋滞が問題となっていた豊積橋南交差点で、豊積橋側から甲府南インター方面への左折レーンを新設した。



### “国内最大手”が建設した物流拠点

ホームセンターの国内最大手DCMホールディングスの物流拠点が浅利に建設された。同社の拠点では国内最大規模という。



### 念願の浅利川堤防強化工事

地域から水害の不安の声が上がっていた浅利川で、堤防強化の工事が順調に進んでいる。住民の念願であり、県への働きかけが功を奏した。今後も推移を見守っていきたい。



### 県内最大級の物流拠点

富岳通運を中心とした事業者が成島に建設した「山梨中央ロジパーク」。県内最大級の物流拠点で、数百人規模の雇用を創出した。また、国内最大級の屋上ヘリポートを備え、県は災害時に物資などの輸送拠点とする協定も結んでいる。

地域生活向上や  
安心安全な街づくりに  
取り組んでいます!!



成島交番  
山梨大附属病院入口交差点  
右折レーン

三村小学校北交差点歩道橋  
右折レーン



西花輪交差点の右折レーン  
山梨大附属病院入口交差点  
右折レーン

東花輪駅南の歩道

浅利、高部地区の農道の溝渠

浅原橋架替

豊積橋北詰改良

発行責任者:河西敏郎

事務所:中央市成島2353

TEL/FAX 055(273)2489

## 令和6年度 2月定例会 一般質問(要旨)

2月定例県議会で一般質問を行いました。(令和7年2月21日)



## 1. リニア開業と富士トラム構想を見据えた公共交通網の再編について

問 本県の公共交通網の再編に向けてどのように取り組んでいくのか。

知事答弁 本県最大の弱点ともいえる二次交通の抜本的高度化に向け、市町村や交通事業者も交えて検討を進める。また位置情報に基づく詳細な人流データを取得し、人流予測や県内の地域間人流の分析も行う。公共交通ネットワークの未来像を描き、市町村による富士トラムの拠点選定や交通網再編を促進していく。

## 2. DX人材育成エコシステムについて

問 DX人材育成エコシステム創出事業にどのように取り組んでいるのか。

答弁 事業の中心となる大学生に対して専門研修を行い、大学生DXリーダーを第一弾として20人育成した。また将来のDX人材となる中高生に対し地域課題解決スキルを身に付けられる研修を実施した。さらにAIを活用し中小企業の課題の解決策を提案するシステムを稼働させていく予定。

## 3. 賃上げに向けた中小企業への支援策について

問 県では中小企業の賃上げに対してどのように支援していくのか。

知事答弁 スキルアップにより生産性の向上を

図り、収益を賃金として還元する「スリーアップ」実践企業の認証制度を創設する。認証企業には研修の提供や就職説明会への優先参加などインセンティブを提供する。一定の賃上げをした中小企業の設備投資の支援や、DX推進など広く助成することで賃上げ環境の整備を図っていく。

## 4. 認知機能の低下を予防するための対策について

問 従来の対策だけでなく新たな予防対策として県の今後の取り組みは。

知事答弁 難聴と認知機能低下に関連があることから、高齢者の補聴器購入を支援する市町村への補助制度を創設する。簡易なチェックリストを作成し、各家庭に配布することで難聴を早期発見するスクリーニングを行い早期受診につなげる。また市町村職員向けのマニュアル作成や講習会を開催し正しい知識を普及していく。

## 5. 結婚や子育てへの希望を育み叶えるための若者への支援について

問 結婚や子育てへの希望を育み叶えるための取り組みについて、県の所見を示せ。

知事答弁 所得に対する将来展望が大きく影響していると考える。そこでスキルアップが企業の収益アップにつながり、賃金アップとして還元される「スリーアップ」の形成に注力したい。また、住環境の満足度が少子化に影響することから、国の制度と併せ、婚姻後5年までの子育て世帯

に住宅取得補助を拡充する。

## 6. 凶悪犯罪の認知・検挙状況と検挙に向けた取り組みについて

問 令和6年度中の凶悪犯罪の認知・検挙状況と、凶悪事件発生時の県警の検挙に向けた取り組みは。

県警本部長答弁 令和6年中の凶悪犯罪の認知件数は28件で、前年より2件増加した。検挙率は前年に発生した事件を検挙した数も加えて103.6%で前年を30.5ポイント上回っている。凶悪事件発生時には、初動に多くの捜査員を投入し、現場周辺での犯人検挙と証拠収集に努める。今後も早期検挙を図り、安全安心を確保していく。



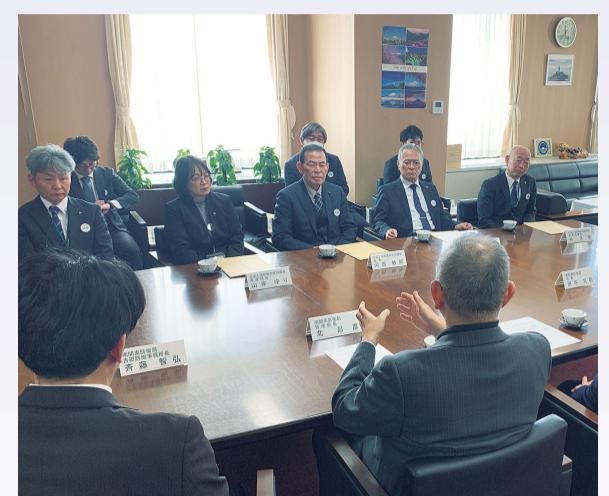
富山県議会

富山県議会における本会議や委員会などの議事運営の状況について調査した。

## 北富士演習場対策協議会

令和6年4月14日

北富士演習場対策協議会会长として、毎年春先に行われる北富士演習場での「火入れ」に参加した。



令和7年2月7日

北富士演習場対策協議会会长として、吉田恩組組合長とともに、横浜市の南関東防衛局との会議に出席した。



福井県議会における本会議及び委員会等の議事運営の状況について調査した。

## 議会運営委員会県外調査



富山市まちなか総合ケアセンター



福井県勝山市

富山市の中心部に位置し、乳幼児から高齢者まで地域の人が安心して利用できる複合型施設。健康で安心した生活が送れるよう、健康・子育て・教育に取り組める「ヘルシー＆交流シティ」の拠点でもあり、少子高齢化時代における街づくりについて調査した。

総曲輪レガートスクエア